

大田市の神楽団 大屋神楽社中

(大田市大屋町)

大屋神楽社中は、大田市のほぼ中央に位置する大屋町に拠点を置く神楽団体です。社中の創設は、元治元年（1864年）とされ、これまで一度も絶えることなく今に伝えられています。

大屋町内には、明治時代、鬼村神楽を継承する団体も存在していました。しかし、大正8年に静間村和江海岸での上演の最中に大波に遭い、神楽衣装が流されてしまいました。その後、鬼村神楽は大屋神楽に統合され、現在大屋町には大屋神楽だけが継承されています。現在は町内外の10～70歳代約30人が在籍して、週に2回の練習に励んでいます。



▲「天神」を舞う様子



▲結成150周年記念公演「大屋舞」で「大蛇」を舞う様子

舞の特徴は、県東部に伝わる出雲神楽（六調子の優雅な舞）と、県西部に伝わる石見神楽（八調子でテンポの早い舞）の折衷的舞であることです。また、演目においても、出雲系・石見系それぞれの演目を保持しています。

今年、社中結成より150年目を迎えたことから、6月1日に結成150周年記念公演を、大屋ふれあいセンターにて開催しました。約1年前から実行委員会を立ち上げて各種準備・調整を行いました。公演当日は、招待社中として3つの神楽団にゲスト出演していただき、朝9時から夕方6時まで全12演目を上演しました。関東や九州など県外からの観客も含め500人以上の来場者があり、人口約400人の町での一大イベントとなりました。

これからも、地域の伝統芸能である神楽のさらなる発展や保存に向け、社中一丸となって活動していきます。

耳より 情報局

「地域おこし 協力隊員」 募集中!!

- 観光産業の振興を目的として、情報発信や各種イベントの企画・実施などに従事する隊員（1名）
 - 「誇りと愛着、夢と元気のある富山」の実現を目指し「富山グレードアッププラン」の企画・立案・運営を行う隊員（1名）
- 応募要件や業務内容など詳細は大田市ホームページ

<http://www.city.ohda.lg.jp/tag/700/>をご覧ください。

【問】 大田市地域振興課
☎0854 - 83 - 8031

『ふるさと寄附金』をしてみませんか？

ふるさと寄附金とは、ふるさとの自治体に寄附をした場合に、寄附金額に応じて所得税・個人住民税から控除される制度です。

大田市では、「どがなかな大田ふるさと寄附金」制度として寄付をすることが可能で、寄附をされた方には、金額に応じて大田市の特産品を贈呈しています。また、12月1日より、クレジット決済による振込みができるようになり、申し出や振込みが簡単になります。

「生まれ育った懐かしい大田市に貢献したい」、「大田市出身ではないけど、応援したい」

という思いを、寄附金を通して実現してみませんか。

【問】 大田市地域振興課定住推進室

☎0854 - 83 - 8029

大田市ふるさと寄附金ホームページ

<http://www.city.ohda.lg.jp/tag/1164/>